

中丸中町会

中丸中町会は、昭和31年6月に設立され、設立当時は500足らずだった世帯数は、池袋に近い熊野町交差点の一角という地域であることから、令和3年4月時点では1,895世帯となり、現在も大型マンションが複数建設中で、遠からず世帯数は2,000世帯を超えるものと思われます。

板橋区で最初に開設した町会独自のホームページ（平成14年）も、順調にアクセス数を伸ばしており、少しでもお役に立てる情報をとということで、防犯にかかわる警察からのお知らせもアップするようになりました。

平成28年には町内12か所に防犯カメラを設置し、住民の安全確保に努めているほか、必ず来るといわれる直下型地震による震災に備えて、災害用炊き出しセットやカセットボンベ式発電機、簡易トイレ、介護用品など多くの災害用備品類と非常食の備蓄も行っております。

これからも住みよい街づくりを、町民皆様と一緒に進めて参りたいと思っております。

※令和4年2月28日に発行した「板橋区町会連合会 創立60周年記念誌」の紹介文を掲載しています



配布マスクの袋詰め